

茨附指選第 6 号
令和 6 年11月25日

茨木市長 福岡 洋一 様

茨木市指定管理者候補者選定委員会
委員長 山 下 克 之

茨木市指定管理者候補者選定委員会の答申について

令和 6 年 7 月 1 日付け茨財産第409号で諮問のありました内容について、下記のとおり答申いたします。

記

- 1 令和 6 年度 指定管理者候補者の選定について
別紙のとおり
なお、諮問事項のうち、ダムパークいばきた（風の丘ゾーン）の選定については現在、候補者を募集中のため、別途答申予定。
- 2 令和 5 年度 指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価について
おおむね適正に行われていたが、今後の管理運営について、以下の点に留意いただきたい。
 - (1) モニタリングシートの利用状況について、利用実態が分かるよう、詳細な指標の設定を検討されたい。
 - (2) 指定管理者候補者の選定時に提案された事業の実施状況等について、継続的なモニタリングを実施するよう検討されたい。
 - (3) 評価結果及び委員会での指摘事項等について、引き続き、指定管理者と協議し、更なる管理運営の向上に取り組まれたい。
- 3 その他選定に関する事項について
選定対象施設において、管理運営実績のある事業者から応募があった場合は、選定の参考資料として、その管理運営に関する評価結果を本委員会に共有するなど、より適切な選定に向けた取組について検討されたい。

以 上

＜茨木市立市民体育館及び茨木市立中条・五十鈴・西河原市民プール＞
指定管理者候補者について

1 施設の名称

- ①茨木市立市民体育館
- ②茨木市立中条市民プール
- ③茨木市立五十鈴市民プール
- ④茨木市立西河原市民プール

2 指定管理者候補者

団体名 株式会社セントラルスポーツプラザ
所在地 東京都中央区新川一丁目21番2号

3 指定の期間

令和7年4月1日～令和12年3月31日

4 選定の理由

管理運営の基本方針と意欲では、安全管理を最優先した運営の実施や利用者の利便性向上に向けた取組など、9つの運営方針を掲げ、様々な事業の実施が提案されているため、本施設の運営に対する理解や意欲がうかがえる。

管理運営を行う能力では、自社運営の施設をはじめ、多くの類似施設の管理運営実績を有しているため、安定した運営能力があると判断できる。

施設管理運営の考え方と方策では、キャッシュレス券売機やA Iカメラなど、時代に沿った設備の導入や建物の老朽化に配慮した予防保全型の維持管理の実施などが提案されているため、利用者にとって、快適かつ安全な施設運営が期待される。

サービス向上の考え方と方策では、SNSを活用した広報活動やスポーツ選手の招致イベントの実施などが提案されているため、施設の効用を最大限に発揮することが期待される。

収支計画では、本市が想定する指定管理料の範囲内で提案されており、適切な管理運営が期待される。

以上のことなどを総合的に勘案し、市民の体育及びスポーツの振興を図り、もって市民の健康及び体力の向上を促進することなどが期待できると判断したため。

5 応募者

2団体

- ・株式会社セントラルスポーツプラザ
- ・S A Nスポーツマネジメント茨木

6 採点結果

応募者	合計（600 点満点）
株式会社セントラルスポーツプラザ	439
SANスポーツマネジメント茨木	419

7 評価基準及び評価項目ごとの得点
別紙のとおり

8 募集期間

要項配布期間 令和 6 年 7 月 29 日～令和 6 年 8 月 8 日

申請受付期間 令和 6 年 8 月 19 日～令和 6 年 9 月 6 日

評価基準及び評価項目ごとの得点

選定基準	番号	評価項目	配点	得点	
				株式会社セン トラルスポー ツプラザ	SANスポー ツマネジメン ト茨木
管理運営の基本 方針と意欲	【1-1】	管理運営の基本方針	12	11	11
	【1-2】	管理運営を行う意欲	12	11	11
管理運営を行う 能力	【2-1】	経営状況、財務規模	36	31	25
	【2-2】	類似施設・事業の管理運営 ・実施実績	24	24	24
施設の管理運営 の考え方と方策	【3-1】	従事者の雇用、労働者福祉 の考え方	24	12	24
	【3-2】	人員配置	24	18	18
	【3-3】	人材育成の考え方	24	19	18
	【3-4】	設備の維持管理及び清掃・ 衛生管理	60	54	44
	【3-5】	緊急時対策、安全管理	12	6	6
	【3-6】	環境への配慮に関する考え 方	12	6	6
	【3-7】	個人情報の保護及び情報公 開	12	6	6
	【3-8】	人権尊重への配慮に関する 考え方	12	6	6
サービス向上の 考え方と方策	【4-1】	休日、開業時間	12	6	6
	【4-2】	利用者ニーズや苦情の把握 と対応について	60	52	45
	【4-3】	利用促進・サービス向上及 び経費削減等効率化の方策	108	91	86
	【4-4】	各指定管理事業の具体的な 方策について	48	41	36
	【4-5】	自主事業の実施計画	48	39	41
収支計画	【5-1】	指定管理料の見積もり額	60	6	6
	【5-2】	収支計画	有・無	有	有
合計点数			600	439	419

＜茨木市高齢者活動支援センター＞指定管理者候補者について

1 施設の名称

茨木市高齢者活動支援センター シニアプラザいばらき

2 指定管理者候補者

団体名 シニアネットワークいばらき

構成団体 特定非営利活動法人茨木シニアカレッジ
公益社団法人茨木市シルバー人材センター
社会福祉法人茨木市社会福祉協議会
茨木市老人クラブ連合会
代表団体所在地 茨木市桑田町 24 番 21 号

3 指定の期間

令和 7 年 4 月 1 日～令和 12 年 3 月 31 日

4 選定の理由

管理運営の基本方針と意欲では、高齢者の活動支援に対する理解があり、高齢者の居場所と出番の創出を支援、推進することへの積極的な姿勢が感じられ、本施設の運営に対する理解や意欲がうかがえる。

管理運営を行う能力では、「特定非営利活動法人茨木シニアカレッジ」、「公益社団法人茨木市シルバー人材センター」、「社会福祉法人茨木市社会福祉協議会」及び「茨木市老人クラブ連合会」という構成団体それぞれが持つ多様な実績やスキルを活用した介護予防事業の実施、高齢者の地域活動・社会参加の促進、組織化・起業化支援などの実績を有しているため、安定した運営能力があると判断できる。

施設管理運営の考え方と方策では、施設設備の維持管理、日常の安全管理、緊急時の対応、スタッフの育成等にも十分な配慮がなされており、効果的かつ効率的な施設の管理運営が期待される。

サービス向上の考え方と方策では、施設の機能を活用した具体的で実現可能な事業の提案がなされている。また、地域活動の担い手育成や地域の支え合い活動についても、構成団体の豊富なネットワークを活用した提案がなされており、施設の効用を最大限に発揮することが期待される。

収支計画では、本市が想定する指定管理料の範囲内で提案されており、適切な管理運営が期待される。

以上の点を総合的に勘案し、当団体が高齢者の活動支援・活動拠点の運営を進めることにより施設の機能を最大限に発揮することが期待できると判断したため。

- 5 応募者
1 団体
・シニアネットワークいばらき

6 採点結果

応募者	合計（600 点満点）
シニアネットワークいばらき	445 点

※ 得点は、選定委員 6 人の合計点

- 7 評価基準及び評価項目ごとの得点
別紙のとおり

8 募集期間

要項配布期間 令和 6 年 7 月 24 日～令和 6 年 8 月 6 日

申請受付期間 令和 6 年 8 月 21 日～令和 6 年 9 月 6 日

評価基準及び評価項目ごとの得点

選定基準	番号	評価項目	配点	得点
				シニアネットワークいばらき
管理運営の基本方針と意欲	【1-1】	管理運営の基本方針	12	12
	【1-2】	管理運営を行う意欲	12	12
管理運営を行う能力	【2-1】	経営状況、財務規模	36	30
	【2-2】	類似施設・事業の管理運営・実施実績	24	24
施設の管理運営の考え方と方策	【3-1】	従事者の雇用、労働者福祉の考え方	24	12
	【3-2】	人員配置	24	12
	【3-3】	人材育成の考え方	24	17
	【3-4】	設備の維持管理及び清掃・衛生管理について	48	40
	【3-5】	緊急時対策、安全管理	12	12
	【3-6】	環境への配慮に関する考え方	12	12
	【3-7】	個人情報の保護及び情報公開	12	12
	【3-8】	人権尊重への配慮に関する考え方	12	6
サービス向上の考え方と方策	【4-1】	利用者ニーズや苦情の把握と対応について	30	27
	【4-2】	利用促進・サービス向上及び経費削減等効率化の方策	48	36
	【4-3】	各指定管理事業の具体的な方策について	168	146
	【4-4】	自主事業の実施計画	42	29
収支計画	【5-1】	指定管理料の見積もり額	60	6
	【5-2】	収支計画の実現可能性	有・無	有
合計点数			600	445

＜茨木市多世代交流センター＞指定管理者候補者について

1 施設の名称

茨木市福井多世代交流センター

2 指定管理者候補者

団体名 社会福祉法人秀幸福社会

所在地 茨木市庄二丁目 7 番 35 号

3 指定の期間

令和 7 年 4 月 1 日～令和 12 年 3 月 31 日

4 選定の理由

管理運営の基本方針と意欲では、高齢者とこどもの社会課題に注目し、課題解決に向けて、本施設の事業実施に積極的に取り組むとしており、本施設の運営に対する理解や意欲がうかがえる。

管理運営を行う能力では、本施設における管理運営実績を有しているため、安定した運営能力があると判断できる。

施設管理運営の考え方と方策では、施設設備、器具備品の適切な維持・管理はもとより、平常時だけでなく災害発生など緊急時の対策の提案がなされており、効果的かつ効率的な施設の管理運営が期待される。

サービス向上の考え方と方策では、利用者のニーズや苦情の把握と対応について、まずは利用者との信頼関係の構築をあげ、その上で、高い意欲をもって、利用者数の増加や、利用しやすく親しみやすい地域に密着した魅力ある施設をめざすとしている。加えて、これまで実施してきた教養や健康をテーマにした講座の他に、子育てに関する教養講座、こどもの学習支援の取組など、地域課題を踏まえ、工夫をこらし、地域を巻き込んで実施する事業の企画提案がなされており、施設の効用を最大限に発揮することが期待される。

収支計画では、本市が想定する指定管理料の範囲内で提案されており、適切な管理運営が期待される。

以上のことなどを総合的に勘案し、当団体が高齢者及びこども世代の活動を支援するとともに、高齢者の活動拠点や子育て支援の場が適切に提供され、施設の機能を最大限に発揮することが期待できると判断したため。

5 応募者

1 団体

・社会福祉法人秀幸福社会

6 採点結果

応募者	合計（600 点満点）
社会福祉法人秀幸福社会	497 点

※ 得点は、選定委員 6 人の合計点

7 評価基準及び評価項目ごとの得点
別紙のとおり

8 募集期間

要項配布期間 令和 6 年 7 月 24 日～令和 6 年 8 月 6 日

申請受付期間 令和 6 年 8 月 21 日～令和 6 年 9 月 6 日

評価基準及び評価項目ごとの得点

選定基準	番号	評価項目	配点	得点
				社会福祉法人 秀幸福社会
管理運営の基本 方針と意欲	【1-1】	管理運営の基本方針	12	11
	【1-2】	管理運営を行う意欲	12	12
管理運営を行う 能力	【2-1】	経営状況、財務規模	36	31
	【2-2】	類似施設・事業の管理運営・実施実績	24	24
施設の管理運営 の考え方と方策	【3-1】	従事者の雇用、労働者福祉の考え方	24	24
	【3-2】	人員配置	24	18
	【3-3】	人材育成の考え方	24	15
	【3-4】	設備の維持管理及び清掃・衛生管理について	48	34
	【3-5】	緊急時対策、安全管理	12	12
	【3-6】	環境への配慮に関する考え方	12	12
	【3-7】	個人情報の保護及び情報公開	12	12
	【3-8】	人権尊重への配慮に関する考え方	12	6
サービス向上の 考え方と方策	【4-1】	利用者ニーズや苦情の把握と対応について	30	26
	【4-2】	利用促進・サービス向上及び経費削減等効率化の方策	48	34
	【4-3】	各指定管理事業の具体的な方策について	162	128
	【4-4】	自主事業の実施計画	48	38
収支計画	【5-1】	指定管理料の見積もり額	60	60
	【5-2】	収支計画の実現可能性	有・無	有
合計点数			600	497

＜茨木市多世代交流センター＞指定管理者候補者について

1 施設の名称

茨木市西河原多世代交流センター

2 指定管理者候補者

団体名 社会福祉法人慶徳会

所在地 茨木市見付山一丁目 3 番 29 号

3 指定の期間

令和 7 年 4 月 1 日～令和 12 年 3 月 31 日

4 選定の理由

管理運営の基本方針と意欲では、指定管理者が担うべき役割を充分理解し、施設の設置目的に沿った企画を多数提案するなどの積極的な姿勢があり、本施設の運営に対する理解や意欲がうかがえる。

管理運営を行う能力では、良好な財務状況であり、本施設における管理運営実績を有しているため、安定した運営能力があると判断できる。

施設管理運営の考え方と方策では、施設設備・器具備品の維持管理、日常の安全管理は適切であるとともに、災害発生時などの緊急対策についても具体的な提案がなされており、効果的かつ効率的な施設の管理運営が期待される。

サービス向上の考え方と方策では、利用者のニーズや苦情の把握と対応について、利用者との会話や定期的なアンケートにより、利用者ニーズの把握及び利用者満足度を高めるためのサービス向上に努め、利用者との信頼関係の構築を図っていくとしている。また、健康などをテーマにした講座やレクリエーションの企画、読み聞かせ等の子育て支援講座、利用者と地域の交流イベントなど、地域の自治会、ボランティア関係機関、教育機関等を巻き込み、施設の機能を存分に活かした提案がなされており、施設の効用を最大限に発揮することが期待される。

収支計画では、本市が想定する指定管理料の範囲内で提案されており、適切な管理運営が期待される。

以上のことなどを総合的に勘案し、当団体が高齢者及びこども世代の活動を支援するとともに、高齢者の活動拠点や子育て支援の場が適切に提供され、施設の機能を最大限に発揮することが期待できると判断したため。

5 応募者

1 団体

・社会福祉法人慶徳会

6 採点結果

応募者	合計（600 点満点）
社会福祉法人慶徳会	476 点

※ 得点は、選定委員 6 人の合計点

7 評価基準及び評価項目ごとの得点
別紙のとおり

8 募集期間

要項配布期間 令和 6 年 7 月 24 日～令和 6 年 8 月 6 日

申請受付期間 令和 6 年 8 月 21 日～令和 6 年 9 月 6 日

評価基準及び評価項目ごとの得点

選定基準	番号	評価項目	配点	得点
				社会福祉法人 慶徳会
管理運営の基本 方針と意欲	【1-1】	管理運営の基本方針	12	11
	【1-2】	管理運営を行う意欲	12	11
管理運営を行う 能力	【2-1】	経営状況、財務規模	36	35
	【2-2】	類似施設・事業の管理運営・実施実績	24	24
施設の管理運営 の考え方と方策	【3-1】	従事者の雇用、労働者福祉の考え方	24	24
	【3-2】	人員配置	24	24
	【3-3】	人材育成の考え方	24	18
	【3-4】	設備の維持管理及び清掃・衛生管理について	48	39
	【3-5】	緊急時対策、安全管理	12	12
	【3-6】	環境への配慮に関する考え方	12	12
	【3-7】	個人情報の保護及び情報公開	12	12
	【3-8】	人権尊重への配慮に関する考え方	12	12
サービス向上の 考え方と方策	【4-1】	利用者ニーズや苦情の把握と対応について	30	28
	【4-2】	利用促進・サービス向上及び経費削減等効率化の方策	48	40
	【4-3】	各指定管理事業の具体的な方策について	162	138
	【4-4】	自主事業の実施計画	48	30
収支計画	【5-1】	指定管理料の見積もり額	60	6
	【5-2】	収支計画の実現可能性	有・無	有
合計点数			600	476

＜茨木市多世代交流センター＞指定管理者候補者について

- 1 施設の名称
茨木市葦原多世代交流センター
- 2 指定管理者候補者
団体名 社会福祉法人茨木厚生会
所在地 茨木市畑田町 11 番 25 号
- 3 指定の期間
令和 7 年 4 月 1 日～令和 12 年 3 月 31 日

4 選定の理由

管理運営の基本方針と意欲では、本施設に併設するコミュニティセンター・保健福祉センター等との連携、利用促進につながる企画や講座の開催、効果的な情報発信などに積極的に取り組むとしており、本施設の運営に対する理解や意欲がうかがえる。

管理運営を行う能力では、本施設における管理運営実績を有しているため、安定した運営能力があると判断できる。

施設管理運営の考え方と方策では、施設設備、器具備品の適切な維持・管理はもとより、平常時だけでなく災害発生など緊急時の対策の提案がなされており、効果的かつ効率的な施設の管理運営が期待される。

サービス向上の考え方と方策では、健康、教養などベーシックなテーマの他、高齢者向けの労働や税に関する講座、ベビーマッサージ等子育て支援講座、高齢者がこどもの学習支援に関わる取組、中高生の利用促進に向けた取組など、施設の機能を活かした事業の提案がなされており、施設の効用を最大限に発揮することが期待される。

収支計画では、本市が想定する指定管理料の範囲内で提案されており、適切な管理運営が期待される。

以上のことなどを総合的に勘案し、当団体が高齢者及びこども世代の活動を支援するとともに、高齢者の活動拠点や子育て支援の場が適切に提供され、施設の機能を最大限に発揮することが期待できると判断したため。

- 5 応募者
2 団体
 - ・ 社会福祉法人茨木厚生会
 - ・ 社会福祉法人秀幸福社会

6 採点結果

応募者	合計（500 点満点）
社会福祉法人茨木厚生会	444 点
社会福祉法人秀幸福社会	410 点

※ 得点は、選定委員 5 人の合計点

7 評価基準及び評価項目ごとの得点

別紙のとおり

8 募集期間

要項配布期間 令和 6 年 7 月 24 日～令和 6 年 8 月 6 日

申請受付期間 令和 6 年 8 月 21 日～令和 6 年 9 月 6 日

評価基準及び評価項目ごとの得点

選定基準	番号	評価項目	配点	得点	
				社会福祉法人 茨木厚生会	社会福祉法人 秀幸福社会
管理運営の基本 方針と意欲	【1-1】	管理運営の基本方針	10	9	9
	【1-2】	管理運営を行う意欲	10	9	10
管理運営を行う 能力	【2-1】	経営状況、財務規模	30	29	24
	【2-2】	類似施設・事業の管理運営・実施実績	20	20	20
施設の管理運営 の考え方と方策	【3-1】	従事者の雇用、労働者福祉の考え方	20	10	20
	【3-2】	人員配置	20	15	15
	【3-3】	人材育成の考え方	20	17	14
	【3-4】	設備の維持管理及び清掃・衛生管理について	40	36	29
	【3-5】	緊急時対策、安全管理	10	10	10
	【3-6】	環境への配慮に関する考え方	10	10	10
	【3-7】	個人情報の保護及び情報公開	10	10	10
	【3-8】	人権尊重への配慮に関する考え方	10	5	5
サービス向上の 考え方と方策	【4-1】	利用者ニーズや苦情の把握と対応について	25	25	24
	【4-2】	利用促進・サービス向上及び経費削減等効率化の方策	40	35	28
	【4-3】	各指定管理事業の具体的な方策について	135	119	107
	【4-4】	自主事業の実施計画	40	35	25
収支計画	【5-1】	指定管理料の見積もり額	50	50	50
	【5-2】	収支計画の実現可能性	有・無	有	有
合計点数			500	444	410

＜茨木市多世代交流センター＞指定管理者候補者について

- 1 施設の名称
茨木市沢池多世代交流センター
- 2 指定管理者候補者
団体名 社会福祉法人大阪府社会福祉事業団
所在地 箕面市白島三丁目5番50号

- 3 指定の期間
令和7年4月1日～令和12年3月31日

4 選定の理由

管理運営の基本方針と意欲では、多世代が共に育む交流の場づくりやこども達が安心できる居場所づくり、災害に強い安全で安心な地域づくりなどに積極的に取り組むとしており、本施設の運営に対する理解や意欲がうかがえる。

管理運営を行う能力では、本施設における管理運営実績を有しているため、安定した運営能力があると判断できる。

施設管理運営の考え方と方策では、十分な人員配置、施設設備・器具備品の維持管理を行うが、万が一不足する場合には併設施設と連携した人員配置を行うなど、当団体のスケールメリットを活かした提案がなされている。安全管理及び緊急時対策については、自治会や地域の住民と大規模災害に備えた避難訓練を一緒に行うなど、具体的で適切な提案がなされており、効果的かつ効率的な施設の管理運営が期待される。

サービス向上の考え方と方策では、利用者のニーズや苦情の把握と対応について、同好会等の団体と運営について定期的に協議するなど、利用者満足の充足と地域福祉サービスの活性化を促す内容となっている。事業企画等については、独自のボランティアプログラム、世代間交流を目的としたスマホ教室、不登校児の居場所づくり、親子広場の拡充、併設事業者との合同イベント開催など、地域共生社会の実現に向けた企画立案がなされており、高齢者からこども、子育て世代を支援する地域福祉の総合拠点として、施設の効用を最大限に発揮することが期待される。

収支計画では、本市が想定する指定管理料の範囲内で提案されており、適切な管理運営が期待される。

以上のことなどを総合的に勘案し、当団体が高齢者及びこども世代の活動を支援するとともに、高齢者の活動拠点や子育て支援の場が適切に提供され、施設の機能を最大限に発揮することが期待できると判断したため。

5 応募者

1 団体

・社会福祉法人大阪府社会福祉事業団

6 採点結果

応募者	合計（600 点満点）
社会福祉法人大阪府社会福祉事業団	459 点

※ 得点は、選定委員 6 人の合計点

7 評価基準及び評価項目ごとの得点

別紙のとおり

8 募集期間

要項配布期間 令和 6 年 7 月 24 日～令和 6 年 8 月 6 日

申請受付期間 令和 6 年 8 月 21 日～令和 6 年 9 月 6 日

評価基準及び評価項目ごとの得点

選定基準	番号	評価項目	配点	得点
				社会福祉法人 大阪府社会福 祉事業団
管理運営の基本 方針と意欲	【1-1】	管理運営の基本方針	12	11
	【1-2】	管理運営を行う意欲	12	10
管理運営を行う 能力	【2-1】	経営状況、財務規模	36	31
	【2-2】	類似施設・事業の管理運営・実施実績	24	24
施設の管理運営 の考え方と方策	【3-1】	従事者の雇用、労働者福祉の考え方	24	24
	【3-2】	人員配置	24	18
	【3-3】	人材育成の考え方	24	19
	【3-4】	設備の維持管理及び清掃・衛生管理について	48	37
	【3-5】	緊急時対策、安全管理	12	12
	【3-6】	環境への配慮に関する考え方	12	6
	【3-7】	個人情報の保護及び情報公開	12	12
	【3-8】	人権尊重への配慮に関する考え方	12	12
サービス向上の 考え方と方策	【4-1】	利用者ニーズや苦情の把握と対応について	30	27
	【4-2】	利用促進・サービス向上及び経費削減等効率化の方策	48	39
	【4-3】	各指定管理事業の具体的な方策について	162	131
	【4-4】	自主事業の実施計画	48	40
収支計画	【5-1】	指定管理料の見積もり額	60	6
	【5-2】	収支計画の実現可能性	有・無	有
合計点数			600	459

＜茨木市多世代交流センター＞指定管理者候補者について

- 1 施設の名称
茨木市南茨木多世代交流センター
- 2 指定管理者候補者
団体名 社会福祉法人大阪府社会福祉事業団
所在地 箕面市白島三丁目5番50号

- 3 指定の期間
令和7年4月1日～令和12年3月31日

4 選定の理由

管理運営の基本方針と意欲では、人と人との繋がりや自己実現を育む活動、高齢者の健康促進、併設事業所と地域との一体化などに積極的に取り組むとしており、本施設の運営に対する理解や意欲がうかがえる。

管理運営を行う能力では、本施設における管理運営実績を有しているため、安定した運営能力があると判断できる。

施設管理運営の考え方と方策では、十分な人員配置、施設設備・器具備品の維持管理を行うが、万が一不足する場合には併設施設と連携した人員配置を行うなど、当団体のスケールメリットを活かした提案がなされている。安全管理及び緊急時対策については、自治会や地域の住民と大規模災害に備えた避難訓練を一緒に行うなど、具体的で適切な提案がなされており、効果的かつ効率的な施設の管理運営が期待される。

サービス向上の考え方と方策では、利用者のニーズや苦情の把握と対応について、同好会等の団体と運営について定期的に協議するなど、利用者満足の充足と地域福祉サービスの活性化を促す内容となっている。また、本施設内の併設施設でデイサービス事業を実施している経験を活かし、高齢者同士のつながり強化の取組や、孤立・孤独予防など新たな企画提案がなされている。加えて、放課後プログラム等の実施による世代間交流の促進、併設事業者とのイベント開催など、高齢者や子ども、子育て世代の参加促進と相互理解に向けた新たな企画など、施設の機能を存分に活かした事業の提案がなされており、施設の効用を最大限に発揮することが期待される。

収支計画では、本市が想定する指定管理料の範囲内で提案されており、適切な管理運営が期待される。

以上のことなどを総合的に勘案し、当団体が高齢者及び子ども世代の活動を支援するとともに、高齢者の活動拠点や子育て支援の場が適切に提供され、施設の機能を最大限に発揮することが期待できると判断したため。

5 応募者

1 団体

・社会福祉法人大阪府社会福祉事業団

6 採点結果

応募者	合計（600 点満点）
社会福祉法人大阪府社会福祉事業団	462 点

※ 得点は、選定委員 6 人の合計点

7 評価基準及び評価項目ごとの得点

別紙のとおり

8 募集期間

要項配布期間 令和 6 年 7 月 24 日～令和 6 年 8 月 6 日

申請受付期間 令和 6 年 8 月 21 日～令和 6 年 9 月 6 日

評価基準及び評価項目ごとの得点

選定基準	番号	評価項目	配点	得点
				社会福祉法人 大阪府社会福 祉事業団
管理運営の基本 方針と意欲	【1-1】	管理運営の基本方針	12	11
	【1-2】	管理運営を行う意欲	12	11
管理運営を行う 能力	【2-1】	経営状況、財務規模	36	31
	【2-2】	類似施設・事業の管理運営・実施実績	24	24
施設の管理運営 の考え方と方策	【3-1】	従事者の雇用、労働者福祉の考え方	24	24
	【3-2】	人員配置	24	18
	【3-3】	人材育成の考え方	24	19
	【3-4】	設備の維持管理及び清掃・衛生管理について	48	39
	【3-5】	緊急時対策、安全管理	12	12
	【3-6】	環境への配慮に関する考え方	12	6
	【3-7】	個人情報の保護及び情報公開	12	12
	【3-8】	人権尊重への配慮に関する考え方	12	12
サービス向上の 考え方と方策	【4-1】	利用者ニーズや苦情の把握と対応について	30	27
	【4-2】	利用促進・サービス向上及び経費削減等効率化の方策	48	39
	【4-3】	各指定管理事業の具体的な方策について	162	130
	【4-4】	自主事業の実施計画	48	41
収支計画	【5-1】	指定管理料の見積もり額	60	6
	【5-2】	収支計画の実現可能性	有・無	有
合計点数			600	462

＜茨木市駐車場＞指定管理者候補者について

1 施設の名称

- ①茨木市 J R 駅前ビル駐車場
- ②茨木市阪急茨木西口駐車場
- ③茨木市総持寺自転車駐車場
- ④茨木市別院町自転車駐車場
- ⑤茨木市西駅前町自転車駐車場
- ⑥茨木市南茨木駅前自転車駐車場
- ⑦茨木市阪急茨木北口駐車場
- ⑧茨木市モノレール宇野辺駅前自転車駐車場
- ⑨茨木市阪急茨木東口駐車場
- ⑩茨木市中央公園駐車場
- ⑪茨木市 J R 茨木北駐車場
- ⑫茨木市 J R 茨木西口自転車駐車場
- ⑬茨木市 J R 茨木南自転車駐車場
- ⑭茨木市総持寺駅南駐車場
- ⑮茨木市 J R 茨木駅東口自転車駐車場
- ⑯茨木市モノレール沢良宜駅自転車駐車場
- ⑰茨木市春日自転車駐車場
- ⑱茨木市モノレール彩都西駅自転車駐車場
- ⑲茨木市モノレール豊川駅自転車駐車場
- ⑳茨木市モノレール阪大病院前駅自転車駐車場
- ㉑茨木市 J R 駅前北自転車駐車場
- ㉒茨木市南茨木駅北自転車駐車場
- ㉓茨木市役所駐車場
- ㉔茨木市松ヶ本町自転車駐車場
- ㉕茨木市 J R 茨木駅前広場自転車駐車場
- ㉖茨木市双葉町駐車場
- ㉗茨木市 J R 総持寺駅南自転車駐車場
- ㉘茨木市 J R 総持寺駅北自転車駐車場

2 指定管理者候補者

団体名 ミディ総合管理株式会社
所在地 大阪市中央区難波二丁目 2 番 3 号

3 指定の期間

令和 7 年 4 月 1 日～令和12年 3 月31日

4 選定の理由

管理運営の基本方針と意欲では、施設管理運営において、安全・安心・快適という3つの企業コンセプトを掲げ、総合ビル管理業務で培った知識・ノウハウを活用し、施設の状況や利用者ニーズを踏まえたサービスを提供する姿勢があり、本施設の運営に対する理解や意欲がうかがえる。

管理運営を行う能力では、事業計画を確実に実施するに足る経理的基礎や同種施設の管理運営実績を有するなど、安定した運営能力があると判断できる。

施設の管理運営の考え方と方策では、設備の維持管理について、予防保全を前提とした点検業務から修繕計画の作成、維持補修に向けた提案までの一連のフローが明確に示されているため、効果的かつ効率的な施設の管理運営が期待される。

サービス向上の考え方と方策では、様々な方法による利用者意見の収集から反映までの体制が確立されているだけでなく、更なる利用促進・サービス向上に向けて、現在の取組に加え、デジタルサイネージの活用やキャッシュレス決済の試験導入など、新たな取組を提案しているため、施設の効用を最大限に発揮することが期待される。

収支計画は、今後、想定される駐車場再編も踏まえた実現可能性のあるものであり、適切な管理運営が期待される。

以上のことなどを総合的に勘案し、本市内の道路交通の円滑化を図り、もって市民の利便に資することが期待できると判断したため。

5 応募者

2団体

- ・ミディ総合管理株式会社
- ・サイカパーキング株式会社

6 採点結果

応募者	合計（600点満点）
ミディ総合管理株式会社	529点
サイカパーキング株式会社	456点

※ 得点は、選定委員6人の合計点

7 評価基準及び評価項目ごとの得点

別紙のとおり

8 募集期間

要項配布期間 令和6年8月1日～令和6年8月15日

申請受付期間 令和6年8月7日～令和6年9月11日

評価基準及び評価項目ごとの得点

選定基準	番号	評価項目	配点	得点	
				ミディ 総合管理 株式会社	サイカ パーキング 株式会社
管理運営の基本 方針と意欲	【1-1】	管理運営の基本方針	12	11	11
	【1-2】	管理運営を行う意欲	12	12	12
管理運営を行う 能力	【2-1】	経営状況、財務規模	36	28	29
	【2-2】	類似施設・事業の管理運営・ 実施実績	12	12	12
施設の管理運営 の考え方と方策	【3-1】	従事者の雇用、労働者福祉の 考え方	12	12	12
	【3-2】	人員配置	12	6	6
	【3-3】	人材育成の考え方	12	11	11
	【3-4】	設備の維持管理及び清掃・衛 生管理の考え方	72	60	54
	【3-5】	緊急時対策、安全管理	12	12	12
	【3-6】	環境への配慮に関する考え方	12	6	6
	【3-7】	個人情報の保護及び情報公開	12	12	12
	【3-8】	人権尊重への配慮に関する考 え方	12	12	6
サービス向上の 考え方と方策	【4-1】	利用者ニーズや苦情の把握と 対応	48	43	36
	【4-2】	利用促進・サービス向上及び 経費削減等効率化の方策	48	43	37
	【4-3】	各指定管理事業の具体的な方 策	12	12	12
	【4-4】	自主事業の実施計画	48	39	38
収支計画	【5-1】	市への納付金の見積もり額	216	198	150
	【5-2】	収支計画の実現可能性	有・無	有	有
合計点数			600	529	456